

令和5年度 障害者週間記念イベントを開催しました。

令和5年12月16日

仙台市宮城野障害者福祉センター

去る令和5年12月3日（日）～9日（土）に仙台市宮城野障害者福祉センターにおいて、障害者週間記念イベントを開催しました。

令和5年12月3日（日）～9日（土）に「障害者のミニ作品展」を開催しました。当センターに通所されている利用者の方々が制作した「折り紙」・「刺繍」・「貼り絵」などの盛りだくさんの作品が並べられ、1階ロビーを彩りました。

また、令和5年12月9日（土）午前には「七宝焼きでキーホルダーを作ろう！教室」、午後には「みやぎのコンサート～アコードチタークリスマスコンサート～」を開催しました。「七宝焼きでキーホルダーを作ろう！教室」では、当センター自立訓練事業の創作教室の講師である赤間直美先生をお招きし、10名の方にご参加いただきました。参加された皆様からは「釉薬と透明フリット・不透明フリット絵具が沢山あり、選んで作ることができてとても楽しかった」「またやりたい」等、好評の声を頂きました。同じ材料を使っている、配置や焼き方などで参加者の個性が表れ、素晴らしい作品が出来上がりました。また互いに作品を見ながら話す姿も見られ、創作を通して参加者同士の交流を図ることができました。

午後からの「みやぎのコンサート」では各イベント等でも活躍されている及川智様に、アコードチターを用いた演奏を披露していただきました。来場者30名と、多くの皆様に来場いただき、アコードチターの音色が会場全体に響きわたる素敵なコンサートとなりました。参加された皆様からは「懐かしメロデーよとなりのトトロの風の通り道、映画のオープニング曲などがとても良かった。」等の声をいただきました。多くの皆様にコンサートを盛り上げていただき、笑顔あふれるにぎやかなコンサートとなりました。コンサート終了後にはアコードチターを弾かせていただける時間を設けていただき、何名かの方が実際にアコードチターに触れ、弦を奏でていました。

今後も障害者週間にとどまらず、障害のある方の社会参加への意欲を高めること、障害や障害のある方に対する理解を深めること、そして、障害の有無にかかわらず、誰もが尊重し支え合う社会を目指して、センター事業の企画に努めていきます。



↑ミニ作品展の様子。

たくさんの作品が展示されました。

七宝焼きでキーホルダーを作ろう！教室の様子。↑

一人一人個性あふれる作品を作りました。

みやぎのコンサートの様子。↑

皆さんきれいな音色に耳を傾けていました。